

令和3年8月31日

部農会長・部農会会員の皆様へ

J A 伊 豆 の 国
葦山営農センター

第9回 (8/31号)

水稻病虫害発生予察の結果について

①生育状況

生育状況は、概ね平年並みの生育であり、順調に進んでいます。葦山・江間地区では出穂し、開花期にかかっています。大仁・長岡地区の平坦地では、乳熟期に入っています。山間地では、黄熟期になっております。

②病虫害状況

調査した結果、いくつかの圃場でウンカ類を確認しましたが、多くは夏ウンカ（セジロ・ヒメトビ）でした。秋ウンカ（トビイロ）は見られませんでした。今後の予察情報に注意し、早めの防除を心掛けましょう。

今回の調査では、カメムシは見られませんでした。県東部他地区においてはカメムシの多発生も確認されています。カメムシは乳熟期中の籾を吸汁して斑点米を発生させます。管内では、今後乳熟期に入る地区が多い為、各自圃場の発生に注意し、秋ウンカ対策も兼ねた予防的防除を行いましょう。

※商品の値段は全て税込表示です。

殺虫剤

○スタークル粒剤 3kg/10a 3,460円/1袋 (3kg)

時 期：出穂期～出穂10日頃

備 考：上記時期はカメムシの散布適期です。秋ウンカもこの頃に密度が増加してきます。カメムシ対策も兼ねてこの時期に散布を推奨します。

○トレボン粉剤DL 3~4kg/10a 1,200円/1袋 (3kg)

時 期：収穫7日前まで

備 考：ウンカ類、ヨコバイ類、イナゴ類、カメムシ類

秋ウンカに対して散布する場合は、株元に掛かるように行う。

問い合わせ：葦山営農センター 西島・田中 055-949-0055

※FM伊豆の国でも朝・昼放送を開始しました。